

マット・マッカーティ
Matt McCarty



10月10日～13日に開催されたPGAツアー「Black Desert Championship」にて、PING契約マット・マッカーティ選手が優勝しました。マッカーティ選手は、今季コンフェリツアー（PGA下部ツアー）にて3勝を挙げ、PGAツアーに昇格し、2試合目にして同ツアー初タイトルを手にしました。

2位と2打差の首位で迎えた最終日、低スピンの強弾道G430LSTドライバー（10.5度）を使用するマッカーティ選手は、18番ホール（パー5）にて366ヤードのビッグドライブを披露。2オン2パットでバーディを奪い、1イーグル、4バーディ、2ボギーの「67」でプレーし、2位と3打差の通算23アンダーで勝利を飾りました。

マッカーティ選手は、2025年の「マスターズ」「全米プロゴルフ選手権」「全米オープン」への出場権を獲得しました。今後の活躍に注目です。

マット・マッカーティ選手	クラブセッティング
ドライバー	G430 LST(10.5度)
FW	G410(#3)、G430 MAX(#7)
アイアン	BLUEPRINT S(#4-#9、PW)
ウェッジ	GLIDE FORGED PRO(50度S、54度S、60度S)
パター	PLD TYNE C(カスタム)

ダン・ブラッドベリー
Dan Bradbury



10月10日～13日に開催された欧州男子ツアー「FedEx Open de France」にて、PING契約ダン・ブラッドベリー選手が優勝しました。

首位と2打差の4位タイで迎えた最終日、一時11名が首位に並ぶ混戦の中、ブラッドベリー選手は、G430LSTドライバー（9度）のブレない飛びを武器にフェアウェイキープ率85.7%の安定したショットを見せ、3連続バーディを含む5バーディ、ノーボギーの「66」でプレーし、通算16アンダーで逆転。ツアー通算2勝目を手にしました。

ダン・ブラッドベリー選手	クラブセッティング
ドライバー	G430 LST(9度)
FW	G430 MAX(#3)
ハイブリッド	i CROSSOVER(#3)
アイアン	BLUEPRINT S(#4-#9、PW)
ウェッジ	s159(50度S、56度S、60度B)
パター	PLD OSLO XL(カスタム)

注目
ギア

G430ドライバーの勝利数は130勝以上!
内、LSTドライバーは94勝を飾る



G430LSTドライバー（10.5度）を使用し、PGAツアーの最終日に366ヤードのビッグドライブを披露したマッカーティ選手は、スコアに対してドライバーの貢献度を数値化した「SG: Off The Tee」にて最終日の記録が出場選手の中でトップを記録（R4:TOTAL1.812）。ドライバーの安定した方向性と飛距離で今大会の勝利を手繰り寄せました。

G430

また、同じくG430LSTドライバー（9度）を使用し、欧州男子ツアーで優勝を飾ったブラッドベリー選手は、全出場選手の大会最終日の平均フェアウェイキープ率が57.4%のところ、85.7%という安定したショットで勝利を手にしました。

両選手が使用するG430ドライバーは、2022年10月「ZOZO CHAMPIONSHIP」での優勝を皮切りに世界各国でこれまで130勝以上の勝利に貢献し、その内94勝がG430LSTドライバーでの勝利になります。

G430LSTドライバーは、カーボンクラウンを採用し、より低重心設計でLST史上最もMOIが高いドライバーです。操作性のあるコンパクトなヘッドでありながら、ミスヒットにも強い特徴があり、多くのツアー選手が信頼を寄せるドライバーの1つです。

PING契約選手の様にPINGフィッティングで自分に合ったG430ドライバー×シャフトを見つけて、自分史上最高の「飛び」でゴルフを楽しみませんか？

詳しくは、QRコードをチェック!



平均パット数26.67!
国内女子ツアーでPLDパターが勝利



10月11日～13日に開催された国内女子ツアー「富士通レディース 2024」にて、PLD MILLED PUTTERシリーズ「OSLO 3」が勝利を飾りました。このシリーズは、ツアープロが求める形状、打感、打球音を反映し、最高品質の303ステンレススチールを精密な鍛造製法で細部までこだわり削り出したヘッドを使用しています。「OSLO 3」は、PGAツアーで活躍するタイレル・ハットン選手の要望を取り入れて作られたモデルです。コンパクトなマレット型にスラントネックを採用し、ターゲットに対して構えやすいためのサイトラインが特徴です。ツアープロが求める、打感、ボールの転がりを是非お試しください。